

本人からのメッセージ:自治体の認知症施策担当者への期待



宮城県仙台市 丹野 智文さん

宮城の認知症をともに考える会」世話人
日本認知症本人ワーキンググループ」副代表
希望大使(厚生労働省)

- ◆ 1974年、宮城県生まれ。
- ◆ 東北学院大学（仙台市）を卒業後、県内のトヨタ系列の自動車販売会社に就職。
- ◆ トップセールスマンとして活躍していた2013年、39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。
- ◆ 同年、「認知症の人と家族の会宮城県支部」の「若年認知症のつどい『翼』」に参加。14年には「宮城の認知症とともに考える会」世話人。
- ◆ 全国の認知症の仲間とともに、国内初の当事者団体「日本認知症ワーキンググループ」（現・一般社団法人「日本認知症本人ワーキンググループ」）の設立に加わり、現在、副代表理事。
- ◆ 15年から、認知症の人が、不安を持つ当事者の相談を受ける「おれんじドア」を仙台市内で毎月、開いている。
- ◆ 著書に、「丹野智文 笑顔で生きる - 認知症とともに -」（文芸春秋）